

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 モデルベース深層学習と体動モデルを融合した自由呼吸下腹部 MRI 再構成手法の開発 前向き観察研究
	●研究の対象 2023年8月～2024年8月に当院で腹部MRI検査を受けられた方
	●研究の目的 MRI検査は磁石と電波を使って体内の写真を撮る検査です。腹部MRIは肝臓や脾臓、胆嚢といった内臓の病気を調べるのに有用な検査ですが、撮像に時間がかかるため10～20秒程度の呼吸停止が必要です。 この研究では人工知能技術を活用してMRI撮像を高速化する技術を開発します。開発技術により呼吸停止時間を短縮したり、呼吸停止を不要にしたりできるかを明らかにすることを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2027年3月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、セキュリティの確保されたクラウドストレージで行います。クラウドストレージに保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、MRI 画像等
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 尾崎 公美 共同研究機関：聖隸浜松病院 佐々木 昌子
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

部署名： 放射線診断学講座

担当者： 舟山 慧

TEL : 053-435-2242

E-mail : funayama@hama-med.ac.jp

〒430-8558

浜松市中央区住吉二丁目 12 番 12 号

聖隸浜松病院 放射線科 佐々木昌子

TEL : 053-474-2222 (代表) 放射線科